琉球大学学術リポジトリ

イスラエルの農業について-不毛の地砂漠を緑に変 えたイスラエル農業に学ぶ-

メタデータ	言語:
	出版者: 南方資源利用技術研究会
	公開日: 2014-10-26
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 稲嶺, 恵一
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002016768

2. イスラエルの農業について

- 不毛の地砂漠を緑に変えたイスラエル農業に学ぶ -

(財) 地域産業技術振興協会理事長 稲嶺 恵一

【イスラエル農業の特長】

- 1. 観光・ダイヤ加工と並ぶ三大産業
- 砂漠の緑化に成功(点滴灌漑の利用)
 水・農薬・肥料をコンピューター管理
- 3. 集団農業

キブツ (原始共産主義的農場) モシャブ (資本主義的企業経営農場)

4. 輸出志向

主としてEC市場、全世界をターゲット 高品質・新品種・端境期の作物を狙う

5. 国立農業試験所の利用

絶え間ない新品種の製作、製品の市場価値、優先 生産者とのタイアップ ノウハウの民間移転

6. 品質の改良

大きいものを小さく ―― 利用度の増大

重いものは軽く → 運賃の低減

カラーを増やす・変える --- 付加価値の増大

植物の高さを低く ―― 収穫、移動の容易さ

収穫時期を合わせる → 効率化

7. 発想の意外性

冷蔵倉庫の利用 一 落葉樹果実の生産

オーバーヘッドカーネーション

土地の肥沃度の克服 → コンピューター利用による 点滴灌漑にてカバー